

平成31年度当初予算の概要

岐阜県 池田町



池田町マスコットキャラクター
ちやちやまる

1. 当初予算規模

当初予算額(案)

	平成31年度	平成30年度
一般会計	86億30百万円	92億8百万円 (対前年 6.3%減)
特別会計	44億72百万円	43億28百万円 (対前年 3.3%増)
計	131億2百万円	135億36百万円 (対前年 3.2%減)

*平成31年度当初予算の概要(計数編)10ページ参照

一般会計当初予算額は、86億3,000万円で、前年度と比べて5億7,800万円(6.3%)の減額となります。

また、特別会計(上水道除く)を含む全会計当初予算総額は、131億200万円で前年度比4億3,400万円(3.2%)の減額となります。

減額となった要因としては、片山保育園建設事業及び南部リサイクルセンター建設事業の完了や、ふるさと納税まちづくり寄附金の減などによるものです。

歳入については、景気の持ち直しを反映して、町民税が増加傾向にあり、また新增築家屋の増加を反映して固定資産税も増加する見込みであり、町税全体としては4,582万円の増額となっています。また、南部リサイクルセンター建設事業の完了に伴い、国庫支出金で1億474万円、繰入金では、ふるさと支援まちづくり基金繰入金で1億6,900万円、町債では、3億7,240万円の減額となっています。尚、寄附金のふるさと納税については、前年度より1億円減額し、4億円を見込んでおります。

歳出については、子どものための教育・保育給付費及び揖斐広域連合の負担金などの増により、負担金補助及び交付金が1億469万円の増額となっています。

その一方で、片山保育園建設事業及びリサイクルセンター建設事業の完了により、普通建設事業費は、5億9,754万円の減額、児童手当などの減により、扶助費は2,217万円の減額、片山保育園建設事業用備品の減により備品購入費は1,978万円の減額となっています。

2. 平成 31 年度の施策方針

平成31年度は町の将来像「いきいきと市民がつながり、夢が持てる自然都市」の実現を目指した第五次総合計画の最終年度であるとともに、新たな将来に向けた第六次総合計画を策定する重要な年であります。厳しい財政状況の中、選択と集中により、町の発展に必要な施策に予算の重点化を図り取り組んでまいります。

まず、人口減少対策としては移住定住に重点を置き、町内の空き家を取得して居住する方には5年間固定資産税を免除するほか、改修費の一部を助成し、居住者の中に子どもがいる場合は1人につき2万円の加算を行います。また今年度は、国の地方創生総合戦略で東京圏から地方への移住に要する費用などの経済負担を軽減する制度が設けられたため、この制度を活用し池田町への移住推進に向けてPRを行います。

子育て支援施策については、妊娠・出産から育児まで切れ目ない包括的な支援の充実を図り、安心して子育てできる環境整備のため、昨年度の事業に加え今年度は新たに、任意予防接種のうち接種費用が高額な乳児のロタウイルスワクチンについて一部助成することにし、感染症予防の推進や乳児の健康保持を図ります。また、昨年度から開設した、子育て就労・応援センターでは子育て世帯の働きたい、更に働く希望のある人に就労の機会を提供し、子育て環境の改善ができるように支援を行います。

平成32年度から平成41年度までの10年間を計画期間とする「第六次総合計画」については、町民アンケートをもとに、今後の町の施策についてワークショップや計画審議会を行い検討し、策定していきます。

地方創生については、キャリア教育の深化プロジェクトとして、キャリア教育コーディネーターが、現場教師とともに新たな職場体験のあり方やキャリア教育プログラムについて検討し、子ども達が地元でいきいきと働く大人に触れる仕組みを作り、地元を知る喜びや町への愛着を育むことを目指します。

観光については、池田町の情報冊子「いけ本」を昨年引き続き作成し、町民自身が池田町の魅力や良さに改めて気づくことで、その再発見した魅力をイベント等に活用して発信し、誘客活動を進めます。また、池田まるっと体験交流ツアー事業として町内に点在する体験型観光資源を活用し、年間を通して楽しめる体験交流ツアーを実施します。

池田温泉においては、良質なお湯はもちろん、「食事やおしゃべりなどを楽しむコミュニケーションの場」として快適な施設を目指してまいります。そして、今年度は総入浴者数1,100万人を達成する見込みであり、これを記念したイベントを実施して、さらなる利用者増を図っていきます。

学校教育については、老朽化した池田中学校校舎の大規模改修を平成29年度から3カ年かけて実施し、今年度で終了します。中高生海外派遣事業や外国語活動支援講師等の派遣は昨年度に引き続き継続し、英語教育の充実を図ります。また、多子世帯に対する学校給食費の無料化に加え、今年度新たに小学校6年生に対する学校給食費の無料化を行い、来年度中学校進学に備える保護者の負担軽減を行います。

3. 主な歳入歳出

歳入

名称	平成 31 年度	平成 30 年度	比較
町税	28 億 9,663 万円	28 億 5,081 万円	4,582 万円
うち町民税	12 億 4,697 万円	12 億 2,867 万円	1,830 万円
うち固定資産税	14 億 8,122 万円	14 億 5,600 万円	2,522 万円
国庫支出金	6 億 7,622 万円	7 億 8,096 万円	△1 億 474 万円
うち負担金	6 億 902 万円	6 億 128 万円	774 万円
うち補助金	6,239 万円	1 億 7,463 万円	△1 億 1,224 万円
寄附金	4 億 574 万円	5 億 1,030 万円	△1 億 456 万円
うちふるさと納税	4 億 円	5 億 円	△1 億 円
繰入金	5 億 2,000 万円	7 億 5,900 万円	△2 億 3,900 万円
うちふるさと支援まちづくり基金繰入金	3 億 5,000 万円	5 億 1,900 万円	△1 億 6,900 万円
町債	5 億 3,600 万円	9 億 840 万円	△3 億 7,240 万円
合計	86 億 3,000 万円	92 億 800 万円	△5 億 7,800 万円

歳出

節名称	平成 31 年度	平成 30 年度	比較
人件費	11 億 6,637 万円	11 億 4,012 万円	2,625 万円
扶助費	10 億 6,637 万円	10 億 8,854 万円	△2,217 万円
負担金補助及び交付金	23 億 4,971 万円	22 億 4,502 万円	1 億 469 万円
うち負担金	19 億 3,641 万円	18 億 6,965 万円	6,676 万円
うち補助金	3 億 3,936 万円	3 億 1,001 万円	2,935 万円
委託料	9 億 8,166 万円	10 億 5,270 万円	△7,104 円
工事請負費	4 億 912 万円	10 億 666 万円	△5 億 9,754 万円
備品購入費	3,942 万円	5,920 万円	△1,978 万円
積立金	1 億 6,050 万円	1 億 7,105 万円	△1,055 万円
繰出金	7 億 5,522 万円	7 億 8,544 万円	△3,022 万円
合計	86 億 3,000 万円	92 億 800 万円	△5 億 7,800 万円

4. 主要事業

☆…新規 ◎…拡充 ○…継続

(1) 活力あるまちづくり 【496,816 千円】

◎リサイクルセンター事業【51,234 千円】

南部リサイクルセンターの供用開始に伴い、北部リサイクルセンターと交互に開業することで、年間を通してリサイクル資源の搬入受付を可能にし、利便性の向上を図ります。

☆飼い主不明な猫の不妊手術等費用補助金交付事業【120 千円】

飼い主不明な猫の増加を抑制することにより、町民の快適な生活環境を保持することを目的として、飼い主不明な猫の不妊手術費用の一部を補助します。

☆ロタウイルスワクチン接種費用助成事業【972 千円】

任意予防接種のうち、幼児のおたふくかぜ、高齢者の肺炎球菌に加え、接種費用が高額である乳児のロタウイルスワクチンについても、新たに費用を一部助成し感染症予防を推進するとともに、経済的負担の軽減及び子育てをしやすい環境を整備していきます。

○すくすく赤ちゃん券助成事業 【3,750 千円】

子育て支援施策として、出生届時におむつ・ミルク等の購入代として「すくすく赤ちゃん券」を第1子目には2万円分、第2子目には3万円分、第3子目以降は、4万円分と、「おむつ用 ゴミ袋 30 枚」を交付し、子育て支援事業を行います。

◎霞間ヶ溪スポーツ公園遊具設置【12,302 千円】

自然環境に恵まれた霞間ヶ溪スポーツ公園に、子供向けの遊べる遊具や老人向けの健康遊具など新しい遊具の設置を行います。

☆総合体育館内クライミングボード設置【2,000 千円】

2020 年東京オリンピックの正式種目となった「スポーツクライミング」を体験できるクライミングボードを総合体育館内アリーナへ設置し、楽しみながらスポーツクライミングを体験することにより町民の体力向上を図ります。

☆ねんりんピック岐阜2020開催準備事業【1,881 千円】

高齢者を中心とする国民の健康増進や生きがいづくり、活力ある長寿社会を目指す祭典として2020年に第33回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2020)が岐阜県で初めて開催されます。池田町での開催種目はスポーツウエルネス吹き矢となるため、リハーサル大会の実施及び本大会準備を行います。

○ブロック塀等撤去費補助金交付事業【1,000 千円】

地震など災害によるブロック塀等の倒壊事故被害を防止し、安全なまちづくりを推進するため、道路に面したブロック塀等の撤去を行なう場合に、1件当たり 10 万円を上限に補助金を交付し、ブロック塀等の撤去費用の一部を助成します。

☆防災士育成事業 【110 千円】

減災および地域における防災力向上のために活動し、町の防災事業に貢献する防災士を育成するため、防災士の資格取得に対して補助金を交付します。

○移住定住促進事業 【4,672 千円】(地方創生)

町内への移住を推進するため、名古屋圏の移住希望者を対象に日帰り体験ツアーを企画、開催します。

また、子育て世代の移住・定住を増やし、併せて町内にある空き家の活用を図るため、空き家を取得し、改修を行う費用の一部を助成するほか、固定資産税の免除を行うとともに東京圏からの移住・就業を後押しするため、地方創生推進交付金を活用した移住支援金の給付を行います。

○まちづくり工房事業 【3,274 千円】(地方創生)

まちづくり拠点「まちづくり工房 霞溪舎」を中心とした町民参加のまちづくりを推進し、その施設を引き続き指定管理により運営を行います。

○町の人財を活かした地域コミュニティの活性化事業 【706 千円】(地方創生)

池田町内のいろいろな技術、能力を持った達人を発掘し、その方々から学び体験するプログラム・講座を開催することで学校・職場・自治会以外の人とつながる機会をつくり、多世代間交流が行えるようにします。

○若者コミュニティの活性化事業 【440 千円】(地方創生)

町役場職員・町民メンバーで「同窓会応援実行委員会」を運営し、若者が気軽に集まれるイベントの開催を支援し、コミュニティの活性化を図るとともに異性と話す機会や結婚を考える機会をつくることで結婚へつながるようにサポートを行います。

☆第六次総合計画策定業務【8,208 千円】

平成 32 年度から始まる「池田町第六次総合計画」について、町民アンケートの意見をもとに住民参加型ワークショップや計画審議会を実施し、策定します。

○ふるさと納税推進事業【400,000 千円】

池田町を応援してもらう啓発等を行い、特産品等の返礼を準備し、併せて町の PR を行って、ふるさと納税推進を図ります。

○町民くらしづくり活動団体支援金事業【400 千円】

NPO法人の設立やまちづくりなどを自ら積極的に行おうとする団体の活動を支援します。

○工場等設置奨励事業【5,747 千円】

産業の振興と雇用の拡大を図るため、企業の立地促進を目的に奨励措置を設けます。

(2)観光関連事業 【10,683 千円】

○霞間ヶ溪花畑Ⅳ期工事【4,493 千円】

平成30年4月に開園した花畑に東屋を設置し、観光客の休憩所を設けます。

☆池田の森公衆トイレ改修工事【3,450 千円】

和式便器を洋式化に改修し、観光客の利便性を上げます。

○池田・揖斐川レンタサイクル推進協議会負担金 【899 千円】(地方創生)

養老線の利用促進と広域観光推進のため、レンタサイクル事業を引き続き行います。

また、好評である「マチュピチュクーポン」に必要なオリジナルタンブラーの購入やその PR 事業分を支援します。

○町マスコットキャラクター「ちゃちゃまる」事業 【766 千円】

池田町の活性化とPR活動の充実のため、誰からも親しまれ愛されるマスコットキャラクターになるよう努め、HPや各種イベントなどに活用します。

○池田まるっと体験交流ツアー創出プロジェクト 【195 千円】(地方創生)

池田山麓付近に点在する体験型観光資源を活用し、年間を通じて楽しめる体験交流ツアーを開催し、日帰り客の観光消費額増加を目指します。

○町民による池田の魅力発信事業 【880 千円】(地方創生)

池田町の情報冊子「いけ本」を編集・作成し、町民自身が池田町の魅力や良さに改めて気づく再発見を図ります。また、今年度は集大成版として 10,000 部作成し、配布します。

(3)教育関連事業 【497,871 千円】

○池田中学校南舎大規模改修(第Ⅲ期)事業 【304,809 千円】(H30 繰越事業)

池田中学校南舎大規模改修(第Ⅲ期)事業を実施し、教室を木質化と空調設備を改修し教育環境の改善を図ります。(3ヶ年事業の最終年)

☆小学校6年生に対する学校給食費の無料化【12,870 千円】

小学校6年生に対する学校給食費の無料化を行い、来年度中学校進学に備え、保護者の負担を軽減します。

○小学校入学お祝い金及び中学生夢交付金事業【4,830 千円】

昨年度に引き続き、新入学児童に入学お祝い金交付支援事業として、1万円支給します。またキャリア教育の一環として中学3年生に、夢交付金事業として図書券1万円分を支給し、子育てを支援します。

☆池田中学校テニスコート改修事業【27,000 千円】

老朽化したテニスコートを人工芝のコートに改修します。

○池田町大野町学校給食センター協議会運営費 【91,617 千円】

池田町大野町学校給食センター協議会へ負担金を支出し、池田町及び大野町内で給食事業を行います。

○特別支援教育支援事業 【25,416 千円】

学習や学校生活において特別な支援を必要とする児童生徒が在籍する学級に対して、指導助手として、特別支援学級に支援員、通常学級にアシスタントを町独自で配置し、誰もが安心して学べる環境を整えます。

支援員 配置校:温知小5人、八幡小1人、池田小2人、池田中2人

アシスタント 配置校:温知小4人、八幡小2人、宮地小3人、池田小2人

特別教育支援アドバイザー:1人

○外国語活動推進事業 【10,480 千円】

ALT (Assistant Language Teacher) のほか、町独自に講師を4人配置し、小中学校における英語授業の充実を図ります。

また、今年度は2泊3日でオールイングリッシュの合宿を行い英語教育の充実を図ります。

○海外派遣事業 【2,900 千円】

中高連携した外国語活動の一環として中学生10人、高校生5人をニュージーランドへ派遣し、ホームステイや福祉施設訪問を行い、グローバルな人材を育てます。

○少人数学級指導支援事業 【10,982 千円】

一定数以上(30人以上)の学級を対象に、町単独で講師を配置し、学習集団を1学級増やして、よりきめ細やかな少人数指導を行います。

対象校:温知小4人、八幡小4人、池田小1人

○池田町版体験キャリア教育の深化プロジェクト 【6,967 千円】(地方創生)

キャリア教育コーディネーター2名が、池田町の教育について現場教師とともに新たな職場体験のあり方やキャリア教育プログラムについて考え、子ども達が地元でいきいきと働く大人に触れる仕組みを作り、地元を知る喜びや町への愛着を育むことを目指します。

また未来の池田町を担う中学生と池田高校生に対して英検や漢検等の資格取得に対して助成を行うことで、社会で活躍する土台形成を図ります。

(4)生活基盤関連事業 【653,150 千円】

○移動手段確保対策事業【980 千円】

65 才以上の方を対象に養老線マイレールチケット 21(回数券)を販売定価の 1 割助成します。

なお、妊娠中の方にはマイレールチケット 21(回数券)を1回無料配布し、また自動車運転免許返納者へは、2 年間で 4 回まで無料配付します。

○養老線管理機構関連事業【135,143 千円】

一般社団法人養老線管理機構への負担金(81,125 千円)、補助金(28,960 千円)、および養老鉄道活性化協議会負担金等(1,010 千円)を支払います。

☆多目的ホール解体及び跡地整備(養老鉄道利用者駐車場整備)事業 【57,000 千円】

老朽化により破損が著しく、今後災害に耐えられないため、中央公民館北の多目的ホールを解体し、今後は養老鉄道利用促進のため、駐車場として整備を行います。

○コミュニティバスの継続運行【21,509 千円】

コミュニティバスの継続運行を行い、町内の安全な移動手段を基本とし利用者の増加と利便性の向上を図るためマイクロバス2台ワゴン車1台で4路線、31便/日を運行。バス停等の見直しを行い、利便性の向上を図ります。

(平成 30 年度利用者数は、17,418 人)(1月末日現在)

また今年度は、今後導入予定であるデマンドタクシーについて検討を行います。

○福祉医療扶助事業 【255,013 千円】

子どもの医療費を無料化にすることで、子どもを持つ世帯は平等に医者にかかることができ、子どもの病気の重篤化を防ぐことができます。

	対象(人)	予算額(千円)
乳幼児扶助	1,146	41,741
児童・生徒扶助	2,102	63,640
高校生等扶助	740	22,360

○病児・病後児保育事業 【4,906 千円】

子どもが病気にも関わらず、仕事や冠婚葬祭等により家庭で看護ができない保護者に代わり、一時的に「病児・病後児保育施設 ひまわり」において児童を預かります。(登録者 447 人)

なお、3人以上子どもがいる世帯の利用は無料としています。 対象人員113名

○放課後児童クラブ事業 【35,314 千円】

仕事などの事情により、昼間保護者が家庭にいない小学生の児童に対し、放課後や夏休み等の長期休暇中、保護者に代わり、適切な遊びや生活の場を小学校毎に開設します。(利用予定者数:213 人、対象児童は小学校 6 年生まで)

○緊急通報装置設置事業 【1,145 千円】

75歳以上の独居高齢者等の急務、事故等の緊急事態に対応するため緊急通報装置を設置します。

○社会資本整備総合交付金事業 地域基盤整備工事 【24,000 千円】

橋梁修繕 4橋 24,000 千円

○道路改良工事 【39,600 千円】

萩原 36 号線	萩原地内	9,600 千円
片山北 11 号線	片山北地内	5,000 千円
片山村中線	片山南地内	25,000 千円

☆社会基盤施設管理事業工事【20,000 千円】

願成寺地内の幹線道路の舗装を行います。

本郷 15 号線 願成寺地内 20,000 千円

☆里山林整備事業 【10,000 千円】

野生鳥獣による被害の軽減など、地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、霞間ヶ谷登山道既存施設の改修、ふれあい街道沿いの倒木の危険性の高い高木の伐採、鳥獣被害対策を行います。

☆都市計画基本図修正及び都市計画基礎調査業務 【17,190 千円】

H32 揖斐都市計画区域マスタープラン作成に必要な基礎調査業務を行います。

○都市計画マスタープラン策定業務 【8,950 千円】

池田町第六次総合計画に合わせた都市計画マスタープランを策定し、将来の池田町のまちづくりの指針を示します。

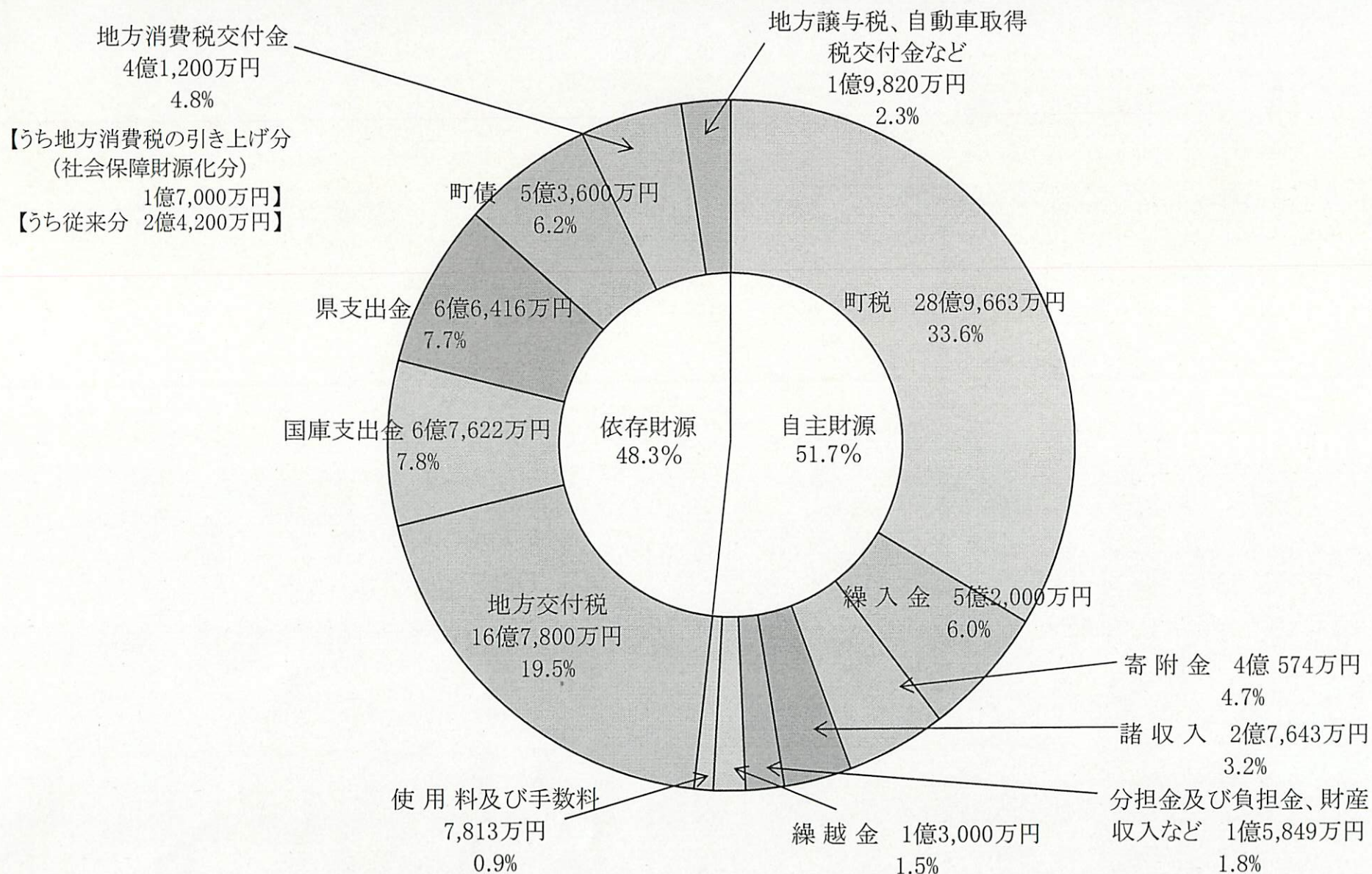
☆池田町浄化センター自家発電設備事業(公共下水道事業特別会計)【14,400 千円】

昨年度の長期の停電事故の経験を踏まえ発電設備の整備を 31 年度より 2 年間の計画で整備を進めます。

○小水力発電事業【8,000 千円】(小水力発電事業特別会計)

農業水利を活用し、再生可能エネルギー発電(小水力発電)事業を行います。売電収入により、農業用施設の維持管理費節減を図ります。

平成31年度一般会計歳入構成表(予算総額86億3,000万円)



平成31年度一般会計歳出款別構成表(予算総額86億3,000万円)

